

中国工場の品質問題でご苦勞されている企業・ご担当者の方へ

中国自社工場の品質問題解決のため・仕入先工場の品質改善のための

～生産の3要素で課題を捉える～

# 「1日でわかる中国工場・品質改善の進め方とポイント」

～中国工場品質管理・取引先指導のポイント～

～異文化コミュニケーションについても学びます～

**※事例紹介やワークなど受講者も一緒に考え、実践力を身に付ける研修型セミナー！**

◆日時：2015年4月24日（金）10：30～17：30

◆受講料：32,400円（税込）

◆会場：アンテレクト・セミナールーム（東京都中央区日本橋室町1-5-3）東京メトロ・三越前駅 徒歩1分

**【講師】根本 隆吉 KPI マネジメント(株) 代表取締役**

東京商工会議所・中小企業国際展開アドバイザー、東京都・千葉県商工会連合会登録専門エキスパート

電機系メーカーにて香港・中国駐在。購入部材の品質管理責任者として延べ100社の中国工場の改善指導を実施。

### 【講師の言葉】

中国に進出した日系工場は、日本で生産していたときの品質を再現できずに苦勞しています。なぜでしょうか？中国工場の生産現場に行くと様々な問題点に気が付きますが、それが起きている要因は容易にはわかりません。日本とは違う中国独特の要因があるからです。そこでわたしは3Mの視点で、どこの中国工場でも起きる問題点を浮き上がらせ、原因を探り対応方法を考えました。また、中国事情の理解を促しつつ、自社工場の品質管理の考え方・方法、そして取引先への品質指導や選定の判断ポイントなど、中国工場・品質管理の進め方とポイントを1日で学んでいただきます。

**【プログラム】 ワークを取り入れ、受講者も一緒に考えていただく参加・研修型セミナー！**

<p>I. 3Mの面から品質問題を捉える</p> <p>1. 人 (Man)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業者/管理者/経営層/日本人駐在員</li> </ul> <p>2. 設備・機械 (Machine)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノウハウ伝承と標準化 ・ 教育のしくみ</li> </ul> <p>3. 材料 (Material) - 中国部材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部材品質と対処法 ・ 社内の意識を変える</li> </ul> <p>II. 中国事情を理解する (異文化コミュニケーション)</p> <p>1. 中国人、中国企業を知る</p> <p>2. 中国で注意すべきこと、やってはいけないこと</p> <p>III. 自社中国工場品質管理・改善で押えるべきポイント</p> <p>1. 中国工場での品質管理の3つ歯車</p> <p>2. 中国工場のABC</p> <p>3. 中国工場は日本工場の鏡</p> <p>4. 3つの歯車を回して管理レベルを上げる</p> <p>5. 人材マネジメント</p> <p>6. 課題解決の順序 - 工場のレベルで順序は異なる</p>	<p>7. 課題解決の基本は日本と同じだが・・・</p> <p>8. 中国工場の品質管理・改善の方法事例</p> <p>IV. 仕入先工場を見るときのポイント</p> <p>1. 中国企業と日本企業との違いを認識する</p> <p>2. 意識のずれを解消する</p> <p>3. 取引先に対応してもらうためのポイント</p> <p>4. どこまで求め指導するか</p> <p>5. 2つの視点を持つ</p> <p>6. 短期的視点 - 不良を外に出さない仕組み作り</p> <p>7. 生産量が少ないものへの対応</p> <p>8. 長期的視点 - 育てるという視点</p> <p>9. 5Mで問題点を捉え改善指導する</p> <p>V. 新規取引先を見極めるポイント・チェック項目</p> <p>1. 改善の工場監査とは異なる視点を</p> <p>2. 新規取引先選定のポイント</p> <p>3. 中国工場を見極めるポイント</p> <p>(随時ワークを組み入れています)</p>
--	--

**※受講者特典：**中国工場の問題について、無料で相談をお受けします。詳細はセミナー当日説明します。

**※社内研修：**対象の方が複数名の場合、社内研修対応もいたします。内容はカスタマイズ可能です。

詳細及び Web からの申し込みはこちらから → <http://www.prestoimprove.com/seminar20150424html>

申込書・2015年4月24日(金) 「中国工場・品質管理セミナー」 (切り取らずに FAX してください)

会社名		お名前	
住所		フリガナ	
TEL		部署名	
請求書	要 不要 (どちらかに○を付けて下さい)	E-mail	

◆申込先：KPI マネジメント株式会社

◆問合せ先：047-700-5861

◆お支払方法：銀行振り込み。折り返し、振込先を連絡いたします。振込手数料は、ご負担ください。

**FAX 送信先：047-700-5863**